



札幌クラブ

c/o YMCA
MINAMI 11 NISHI 11
CUO-KU SAPPORO
〒064-0811
011(YMCA561)5217

The Service Club of YMCA
The International Association of Y's Men's Clubs

ユース (STEP, YEPP, YIA)

— 主 題 —

国際会長	「Values, Extension and Leadership」	Jacob Kristensen (デンマーク)
アジア会長	「変化をもたらそう」	David Lua (シンガポール)
東日本区理事	「変化を楽しもう」	板村 哲也 (武蔵野多摩)
北海道部部长	「心を高めよう！	中村 義春 (北見)
ワイズダムの繋がりを友情の輪に～		
札幌クラブ会長	「楽しみを持って、喜びを持って」	宮崎 善昭 (札幌)

札幌クラブ役員

会長	宮崎 善昭
書記	柴田 伸俊
会計	秋葉 聡志
直前会長	伏木 康

今月のことば

人は自らの運命を創る 小学校時代の校長先生の言葉 柴田 伸俊選

『様々な形のパートナーシップを目指して』 担当主事 北川 佳治



私が札幌ワイズメンズクラブの担当主事を仰せつかり早1年が過ぎました。現在、ワイズメンズクラブ視点でYMCAを見る機会を得られ、非常に貴重な経験となっています。担当主事に就く以前は、ワイズメンズクラブを、いちサポーター(支持者・応援者・協力者)としての側面で見られていませんでした。物心両面におけるYMCA事業のサポートをいただける貴重な方々。これは私に限らず、他の一般スタッフの意識も同様とされます。

確かに、YMCAサポーターとしてのワイズメンズクラブの側面は大きくあるかと思われ。札幌ランチにおいては、通例、主に年中行事において、様々なサポートをいただいております。

ただ、ワイズメンズクラブの中に居させていただいて間もなく、このサポーターという観念に違和感を覚えました。それは、ワイズメンと毎月会話をし、その思いを聴くことで、明確になりました。ワイズメンの方々からは、YMCAの青少年事業、社会奉仕事業などの理念・使命に対するサポートを行い、YMCAと共に、そこに携わる人や地域を良くしていきたい、と聴きます。YMCAとワイズメンズクラブの理念・使命が繋がっていることと、

働きを共にしていることの再認識でした。

そして、その中で覚えた違和感が、そのような心強い味方が身近にいるのにも関わらず、ただ単にサポートを受けるだけでは勿体無いというものでした。両者がもっと相互的な繋がりとなることができれば、更に強いパートナーになれると思ったからです。そのように考えたとき、YMCAは果たして、ワイズメンズクラブの思いに対して、何か能動的なアクションやリアクションを起こしてきたか、ということが顧みられました。結論的には、私の知る限り、札幌YMCAとして、そのような動きはここ数年無いように思われます。

これからは、YMCAスタッフのワイズメンズクラブに対する意識を、サポーターという観念から、パートナーという観念に変えていき、また、その関りを変革していきたいと考えます。そのために、まず、スタッフとワイズメンズクラブを繋ぐ機会を増やし、互いのことを知る過程を積極的に設けていきます。そして、提案・協働・連帯・共有・交流など、様々な形のパートナーシップを創り上げて、共同者としての意識と実績を築いていきたいと思っております。

YMCAの使命であるポジティブネットの拡大において、YMCAとワイズメンズクラブの、一方向的な関係では成し得られないだろう繋がりが、相互的な繋がり構築により、強力なエネルギーが生まれたとき、新たな繋がり(ポジティブネットの更なる拡大)が成し得られると信じています。

2020年9月例会 在籍会員 8名 例会出席 4名 ネット 0名 コメント 0名 メーキングアップ 0名
出席報告 ゲスト 1名 ビジター 0名 計 5名 出席率 50%

札幌ワイズメンズクラブ 2020年10月例会

日時： 2020年10月20日(火) 18:30~20:30

場所： 北海道YMCA 101教室

札幌市中央区南11条西11丁目

電話 011-561-5217

会費： 1,000円

プログラム：

司会 柴田 伸俊

- ① 開会点鐘 会長 宮崎 善昭
- ② ワイズソング・ワイズの信条 全 員
- ③ 今月のことば 柴田 伸俊
- ④ 誕生日 10月17日 柴田 伸俊
- ⑤ 結婚記念日 なし
- ⑥ 卓話

「会員卓話」

各会員に10分差し上げます。

近況報告、Covidに際して思う事、

その他なんでもお話してください。

何もない方は「ゆう」でお話してください。

友、遊、勇、憂、誘、優、沸

どんな「ゆう」でも結構です。

- ⑦ 書報告 各担当者
- ⑧ YMCA報告 担当主事 北川 佳治
- ⑨ 今月の歌

どんぐりころころ

(伏木康選)

- ⑩ 閉会点鐘 会長 宮崎 善昭

何故この言葉を 柴田 伸俊

この言葉は私が小学6年生の時、当時の校長先生から卒業生全員に色紙で送られた言葉です。クラス全員か卒業生全員かはわかりません。色紙は何処へいったか今は私の手元にありません。校長先生の名前も覚えていません。ですが何故かこの言葉だけが私に刻み込まれています。言葉は不思議ですね。当時はこの意味すら理解してはいなかったと思いますが・・・。

札幌ワイズメンズクラブ 9月例会

日時： 2020年9月15日(火) 18:30~20:30

場所： 北海道YMCA 101教室

出席者：秋葉、北川、中田、伏木、宮崎

ゲスト： 大越(卓話者)

18:30より例会が開始された。卓話は、札幌YMCAスタッフ大越創氏による「クライミングの歴史と発展」という内容であった。スポーツクライミングの歴史と考え方の変化、競技の種類と内容、コースセッターの癖など、興味深いお話であった。



前列、左から、大越、宮崎、中田
後列、左から、秋葉、伏木、北川

札幌ワイズメンズクラブ 9月事務会

日時： 2020年9月29日(金) 19:00~20:00

場所： 北海道YMCA会議室

出席者： 秋葉、北川、中田、宮崎

- ① 10月例会

日程：10月20日(火) 18:30~20:30

卓話：武田諭氏(ファミリークリニック札幌山鼻)

「これからの地域医療について」(仮)

- ② 協議 チャリティーランを方法を変えて実施することになり15,000円支援することとする。札幌クラブは個人として参加費2,000円のコースに全員エントリーする。日程は10月17日~25日でこの間に1kmか20分間走るか歩く。
- ③ 10月25日の札幌Yチャリティーイベントにはコーヒーサービスと募金を担当する
- ④ その他：パークゴルフ大会は9月18日に行うので参加希望者はエントリーする。
- ⑤ 10月事務会。 10月27日(火) 19:00~
YMCA会議室

クライミングの歴史と発展～クライミングのスポーツ化～

大越 創



クライミングは登山の一要素でしたが、今では国際大会、更にはオリンピックの正式種目になるなど、スポーツとして急激な発展を見せました。その背景と歴史を少しだけですが紹介し、私が考えるクライミングのスポーツとしての魅力をお話したいと思います。

山を登るといふ行為は、人類の狩猟採集の歴史や山が信仰の対象になっていることなどから、はるか昔から行われていたことが想像できます。クライミングは皆さんが想像する通り、登山の中でも相当にハードな体力と高度な技術が必要なパートとなります。そこで、初期においては様々な道具を使いクライミングパートを突破していました。これを人工登攀（エイド・クライミング）と言い、岩肌にボルトを打ち込んでそこにアブミをかけたたり、岩を削って持ち手（ホールド）や足場を人工的に作ったりしながら、岩を攻略していました。

1940年ころ、世界中の高難度登山のシーンにおいても人工登攀を使ったクライミングが積極的に行われていましたが、アメリカのヨセミテ国立公園にて新たなトレンドが生まれました。それは「可能な限り人工物を使わず、自分たちの力だけで岩を登る」という、今のクライミングの礎となるコンセプトでした。

このようなコンセプトが生まれた背景には主に2つの要因があると言われていました。

① 道具を扱う技術さえあればどんな岩も同じように攻略できてしまうようになった

② 岩肌がボルトだらけになり、岩肌が削られ、本来の自然の姿が無くなってしまった。

私はクライミングがスポーツ化していく背景には、①の部分の考え方の変化が大きなポイントになっていると考えています。岩を削ってしまったり、難しい部分は道具に頼ったりしては登るための工夫が無くなってしまい、クライマーの技術や体力の向上が停滞してしまうからです。

新たなコンセプトの普及とともにクライミングシーンは大きく変貌を遂げていきます。グレード（難易度）が多様化することで、それに伴うクライマーの体力・技術レベルが飛躍的な向上をみせました。この好循環がクライミングシーンをさらなる高みへと押し

上げていきました。より難しい課題⇒さらなる肉体的・技術的トレーニング⇒課題の攻略⇒より高難度への挑戦…。そして、世界中のクライマーがその競技力を競うようになり、クライミングのスポーツ化は加速度を上げていきました。こうして人々にクライミングがスポーツとして認知されていきました。

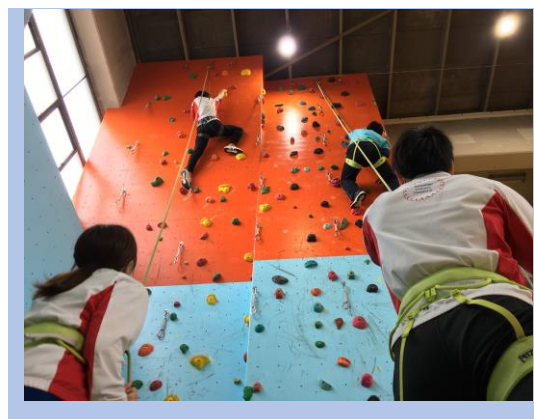
いま私たちが見ている・行っているクライミングは人口の壁とホールドを使って行いますが、これは岩場を主戦場としていたクライマーたちが荒天時のトレーニングとして始めたものがベースになっています。これがクライミングのスポーツ化の決定打となりました。なぜなら、自然の岩場で大会を行うのでは事前

の練習や下見が可能であり、真に公平であるとは言えないからです。人工壁と人口ホールドであれば、大会



ごとにルートをセットし直すことが可能であり、競技者全員が同じ条件でのクリーンでフェアな競技が可能になりました。実際、大会においては課題が発表された後、各選手はアイソレーションされ競技に臨むこととなります。クライミングには「オンサイト」という考え方があります。それは、練習することなしに課題をクライミングにおいてはこのオンサイトが最も価値があります。オンサイトというクライミングならではの概念もフェアなルールという面でうまく競技にフィットしました。

さて、オリンピックでは、「ボルダリング」「リードクライミング」「スピードクライミング」の3種目に分かれており、その総合力を争うこととなります。ボルダリングは4~5mの壁に設定された複数のコースを登り、獲得ポイントを競います。リードクライミングは15m以上に設定された手数が多い課題を自分で安全を確保しながら、どこまで高度を稼げるかを競います。スピードクライミングはどれだけ速く登れるかトーナメント方式で戦います。この3種目の総合得点が一番高かった選手が優勝です。日本代表選手団はボルダリングを得意としており、女子も男子もメダルを狙える



実力があるので、是非注目してください。

（4ページ右欄に続く）

YMCA ニュース 担当主事 北川 佳治

クライミングの歴史と発展 大越 創

①札幌 YMCA 秋のチャリティーイベント

札幌 YMCA 国際協力バザーに替わり、今年度は以下の日程で「秋のチャリティーイベント」を開催します。新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じての実施となり、例年のバザーとは内容が異なりますが、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時 2020年10月25日(日)

13:00-17:00

会場 札幌 YMCA

詳細 QR コード



②第25回北海道 YMCA

インターナショナル・チャリティーラン 2020

障がい児プログラムの運営、並びに障がい児プログラムに関わるユースボランティア育成のための支援チャリティーとして毎年開催しております YMCA インターナショナル・チャリティーランですが、今年は新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じて以下の日程で実施致します。本イベントへのご賛同ご参加を心よりお待ちしております。

期間 10月17日(土)～25日(日)

*期間中任意の日程にて

実施していただきます。



詳細 QR コード



③子どものための冬休み特別プログラム

例年子ども達の冬休み(年末年始)に、スイミング・体操・クライミングなどの屋内スポーツやウィンタースクール・造形絵画などの学びのプログラム、そして、スキーを多数企画しております。

ただ、今年度は新型コロナウイルスの影響で例年のようなプログラムにはできない可能性もありますが、YMCA スタッフ一同できる限りの企画を計画し、子ども達の楽しい冬休みをサポートしていきます。

冬休み特別プログラムの詳細は、北海道 YMCA ホームページにてお知らせ致します。



～3頁右欄から続く～

最後に、クライミングの魅力についてお話したいと思います。私が考えるクライミングの魅力とは「世界の広がり」です。今ではインドアのクライミングがメジャーになっていますが、もちろん岩場でのクライミングも盛んに行われています。是非、インターネットで検索してみてください。世界の壮大なスケールのクライミングに圧倒されること間違いなしです。クライミングというスポーツを通じて壮大な世界とつながりを感じられること、否、実際に経験することができること。想像するとわくわくします。冒険は何歳になっても魅力的ですよ！今回振り返ったようにクライミングを通じて歴史を感じられる点も魅力の一つです。また、自分の内面、心や体と向き合えることも魅力ですね。「どうすれば登れるのか?」「力が入る体の向きは?」「ここで落ちたら怖い!」などなど。自分の世界を外側・内側に広げてくれる。それが私の考えるクライミングの魅力です。是非、皆さんも一度体験してみたいはいかがでしょうか?



今後の日程

10月17日(土)～10月25日(日)

インターナショナル・チャリティーラン

各自、自分の好きな場所で、好きな時間、好きな距離を走る(歩く)P。会員は各自登録して下さい。

10月18日(日) **チャイティーゴルフ大会**

八剣山パークゴルフ場

10月20日(火) **札幌クラブ 10月例会**

札幌YMCA 101 教室 18:30～20:30

10月25日(日) **秋のチャリティーイベント**

(例年のバザーです。名店街はありません。)

古本、DVD、CD、ゲームソフトなど寄贈して下さい。

10月27日(火) 札幌クラブ 10月事務会

札幌YMCA 会議室 19:0～20:00

ワイズの信条

- 1 自分を愛するように、隣人を愛そう。
- 2 青少年のために YMCA に尽くそう。
- 3 世界的視野を持って、
国際親善をはかろう。
- 4 義務を果たしてこそ、
権利が生ずることを悟ろう。
- 5 会合には出席第一、
社会には奉仕第一を旨としよう。